

【農林水産省共通申請サービス(eMAFF申請)】

次期オンライン申請システム「eMAFF申請2.0」への移行と現行eMAFF申請の稼働終了に関するよくあるご質問(FAQ)

No.	カテゴリ	ご質問	回答
1	スケジュール	・次期オンライン申請システム「eMAFF申請2.0」はいつから使えますか。	・令和8年10月から、制度ごとに順次利用開始予定です。 ・eMAFF申請2.0の操作方法等の研修や利用開始のスケジュールは制度ごとに異なります。 令和8年5月以降、詳細スケジュールをご案内予定です。
2	スケジュール	・〇〇制度はいつからeMAFF申請2.0で申請が行えるようになりますか。	・eMAFF申請2.0の利用開始のスケジュールは制度ごとに異なります。令和8年5月以降、詳細スケジュールをご案内予定です。
3	スケジュール	・現行eMAFF申請が稼働終了となる具体的な日程はいつですか。	・令和9年3月中旬に事業者が現行eMAFF申請の稼働終了作業を実施する予定です。 明確なタイミングは調整中です。
4	スケジュール	・eMAFF申請2.0の利用について、いつから準備が必要ですか。	・eMAFF申請2.0の操作方法等の研修や利用開始のスケジュールは制度ごとに異なります。 令和8年5月以降、詳細スケジュールをご案内予定です。 ・令和8年5月以降に案内される制度別スケジュールをご確認ください。
5	変更点	・eMAFFは廃止されるのですか。 ・令和8年10月以降、今のeMAFFは使えなくなりますか。	・廃止ではありません。新しいシステム等へ段階的に移行します。 ・令和8年10月1日に今のeMAFFの全てが一斉に使用停止となるわけではありません。 制度・手続ごとに順次切り替わります。 ・現行のeMAFF申請のデータのダウンロード機能に関しては全制度で令和9年3月上旬まで可能です。
6	変更点	・現行eMAFF申請稼働終了後の現行システムは完全に使えなくなるのですか。 ・現行eMAFF申請稼働終了後はシステム上何ができなくなるのですか。	・令和9年3月中旬以降、現行eMAFF申請へのログインができなくなります。 そのため現行eMAFF申請上で行っていた全ての操作ができなくなります。
7	変更点	すべての制度が次期オンライン申請システム「eMAFF申請2.0」に移行しますか。	・いいえ。制度によって異なります。次期オンライン申請システム「eMAFF申請2.0」、他のシステム、メール申請などに分かれます。
8	変更点	今申請中の案件はどうなりますか。	・令和8年10月以降は、制度によって、次期オンライン申請システム「eMAFF申請2.0」、他のシステム、メール申請などに分かれます。制度ごとの今後の案内をご確認ください。
9	変更点	・eMAFF申請2.0の画面はどのようになりますか。	・eMAFF申請2.0の操作方法等の研修等を予定しておりますので、その中でご説明いたします。
10	変更点	次期オンライン申請システム「eMAFF申請2.0」での操作方は難しくなりますか。	・利用者の声を踏まえ、操作性を改善する予定です。 ・エラーチェックや、入力補助機能が強化される予定です。
11	研修	・次期オンライン申請システム「eMAFF申請2.0」に関する研修はありますか。 ・eMAFF申請2.0の使い方はどのように案内されますか。	・eMAFF申請2.0の操作方法等の研修等を予定しております。その研修の中でご説明いたします。
12	準備	G.biz IDは必ず必要ですか。	・はい。次期オンライン申請システム「eMAFF申請2.0」ではログインIDはG.biz IDに統一されます。 ・なお、地域農業経営基盤強化促進計画、農業協同組合法等の一部の手続では審査者様向けのIDで申請を行う予定です。
13	データ	・過去に行っていた申請データはどうなりますか。活用できるのか。消えてしまうのか。	・過去の申請データについて参照可能か、コピー申請が可能かどうかは制度によるため制度ごとの今後の案内をご確認ください。 ・eMAFF申請2.0に関するデータ移行対象、利用開始、研修等のスケジュールは制度ごとに異なり令和8年5月以降、詳細スケジュールをご案内予定です。
14	データ	・eMAFF申請からのデータダウンロードが困難な場合は、どのようにすれば良いですか。	・ダウンロードに失敗しているデータの制度名・手続名やどのような手順でエラーとなるのかなどの詳細について添えて、農林水産省共通申請サービスのお問合せ窓口にご連絡ください。
15	データ	・申請データのダウンロードを行う場合、CSV以外の形式でのダウンロードは可能ですか。 ・ダウンロードしたCSVをExcelで表示することはできますか。	・現行のeMAFF申請では、CSV形式のファイルのダウンロードのみとなります。 ・このファイルは、Excelで表示したり、Excel形式に変換したりすることが可能です。
16	データ	・現行eMAFF申請の稼働終了後、eMAFFのデータを利用する必要がある場合、どのように対応すればよいですか。	・現行eMAFF申請の稼働終了後は事前にダウンロードしていただいたCSV形式のファイルのデータを元にご対応いただく必要がございます。 項目名等不明点があれば農林水産省共通申請サービスのお問合せ窓口等へお問合せください。
17	データ	すべての申請データをダウンロードする必要がありますか。	・いいえ。今後その申請データを利用する予定がない場合は、ダウンロードは不要です。 次期オンライン申請システム「eMAFF申請2.0」に移行する制度のうち一部の制度については、申請データも移行しますので必要に応じて制度の担当にお問合せください。
18	データ	ダウンロードしないと罰則はありますか。	・罰則はありません。今後ご利用予定がある場合に必要なデータを各自でダウンロードして保存ください。
19	目的	eMAFFのシステムを変更するのは何故ですか。	・手続数が多く分かりにくいことや、費用対効果に課題があったことへの対応ため、利用実態を踏まえて見直しを行うこととしております。
20	審査者様向け	審査業務はどのように変わりますか。	・入力不備の自動チェックや進捗管理を、システム上で行えるようになります。
21	審査者様向け	すべての制度を次期オンライン申請システム「eMAFF申請2.0」で審査しますか。	・いいえ。制度によって対応が異なります。次期オンライン申請システム「eMAFF申請2.0」、他のシステム、またはメール申請に分かれます。
22	審査者様向け	データの集計はどうなりますか。	・申請データを一括でダウンロードしてExcel等で集計いただくこととなります。
23	審査者様向け	申請機能だけでなく、審査側もシステムが変わるのは何故ですか。	・審査業務の効率化と負担軽減を図るためです。
24	制度個別	関税割当申請の移行に関する質問がある場合、どこへ問い合わせをすればよいですか。	関税割当申請における次期オンライン申請システムへの移行については、以下のウェブサイトをご確認いただき、記載のあるお問合せ先へご連絡ください。  ウェブサイト： <a href="#">関税割当申請における次期オンライン申請システムへの移行について：農林水産省</a>